

企業の人材不足実態調査

84%の企業が人材不足を実感。
特に人手不足感が強いのは「サービス関連」、「中堅～大手企業」。

—人事担当者向け 中途採用支援サイト『エン 人事のミカタ』アンケート—

人材採用・入社後活躍のエン・ジャパン株式会社（本社:東京都新宿区、代表取締役社長:鈴木孝二）が運営する人事担当者向け中途採用支援サイト『エン 人事のミカタ』（<https://partners.en-japan.com>）上でサイトを利用している企業の人事担当者を対象に「人材不足の状況」についてアンケート調査を行ない、578社から回答を得ました。以下、概要をご報告します。

■ 調査結果概要

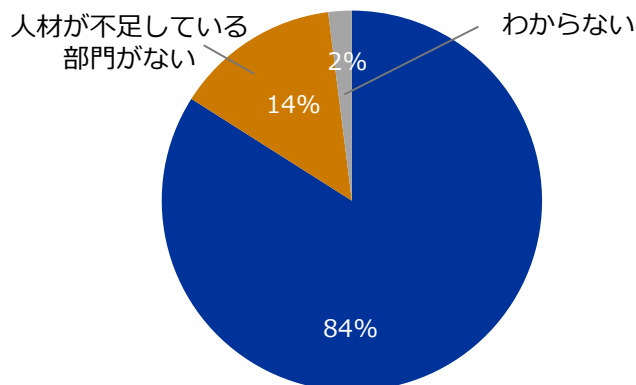
2015年11月度の有効求人倍率は1.25倍とバブル期越えの水準となり、多くの企業が人手不足に頭を抱える状況が続いています。そこで、企業の経営者・人事担当者に各社の人材不足の実態について伺いました。下記、トピックスです。

- ★ 84%の企業が、人材が不足している部門があると回答。
- ★ 人材が不足していると回答した割合が高い業種トップ3は「サービス関連」、「IT・情報処理・インターネット関連」「流通・小売関連」。企業規模別では、特に301名以上の企業で不足感が強いという結果に。
- ★ 人材が不足している理由、第1位は「退職による欠員」。人材不足の対策として、81%の企業が「正社員の採用を行なう」と回答。

■ 調査結果詳細

1：84%の企業が、人材が不足している部門があると回答。（図1）

【図1】 現在、貴社では人材が不足している部門はありますか？

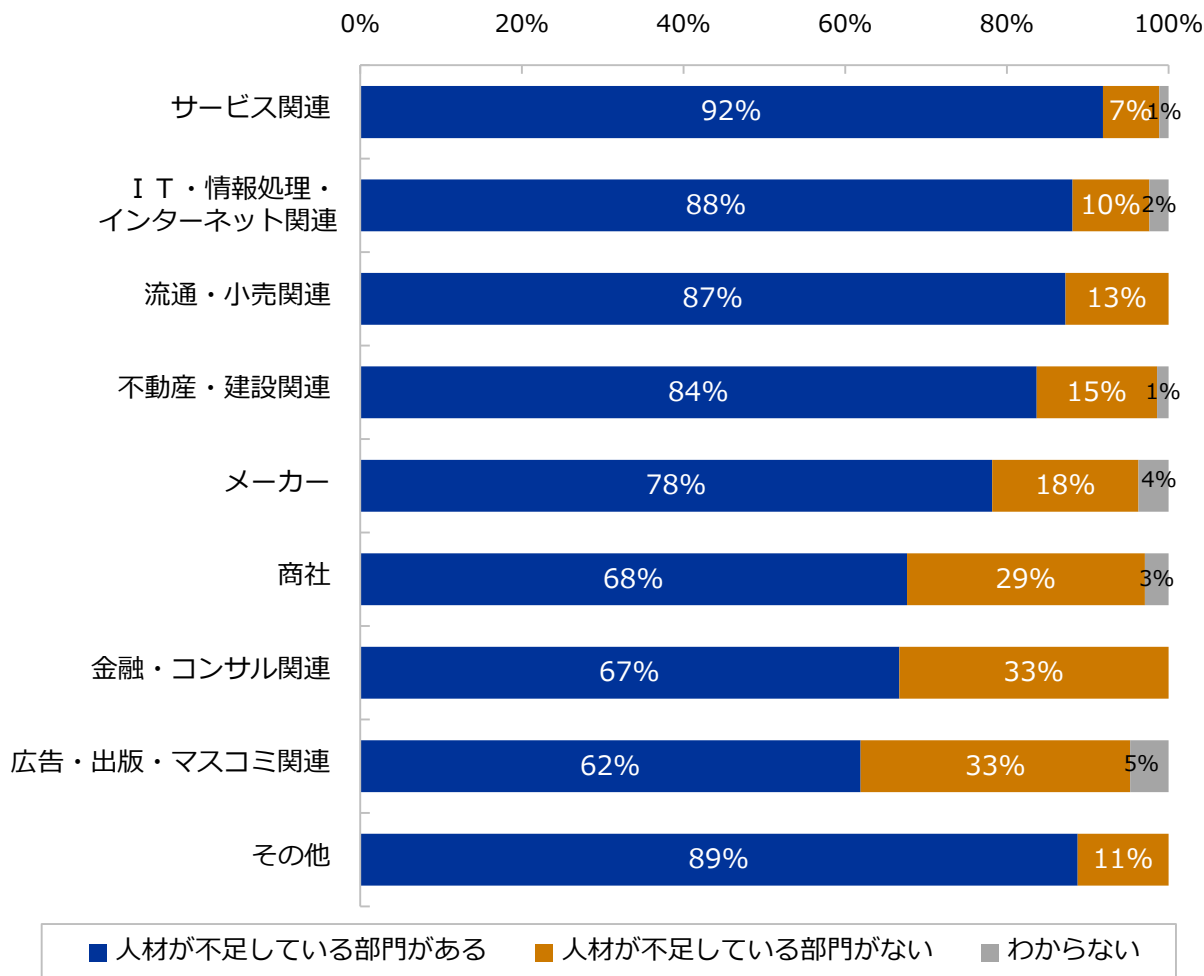


「現在、人材が不足している部門はありますか？」と伺ったところ、全体の84%が「ある」と回答しました。2010年に実施した同調査（64%）に比べ20ポイントも増加しており、売り手市場であることを裏付ける結果となりました。

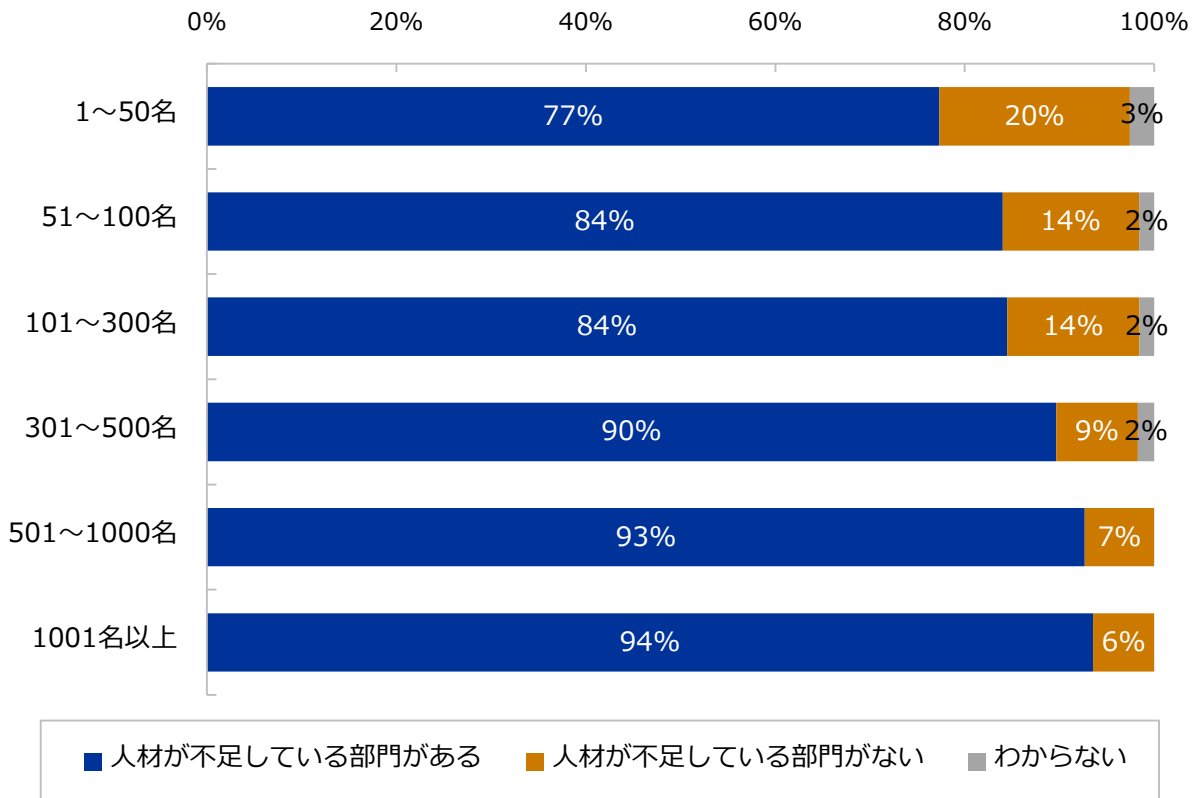
2：人材が不足していると回答した割合が高い業種トップ3は「サービス関連」、「IT・情報処理・インターネット関連」、「流通・小売関連」。
企業規模別では、特に301名以上の企業で不足感が強いという結果に。（図2、図3）

「人材が不足している部門がある」と回答した割合が高い業種トップ3は「サービス関連」（92%）、「IT・情報処理・インターネット関連」（88%）、「流通・小売関連」（87%）。特に「サービス関連」は、「人材が不足している部門がない」と回答した企業が1割以下となっており、業界全体で人手不足が深刻である状況がうかがえます。また、企業規模別では、「1001名以上の企業」94%、「501～1000名の企業」93%、「301～500名の企業」90%と、特に中堅～大手企業で人材の不足感が強い傾向が見られました。

【図2】 現在、貴社では人材が不足している部門はありますか？ ※業種別



【図3】 現在、貴社では人材が不足している部門はありますか？※企業規模別

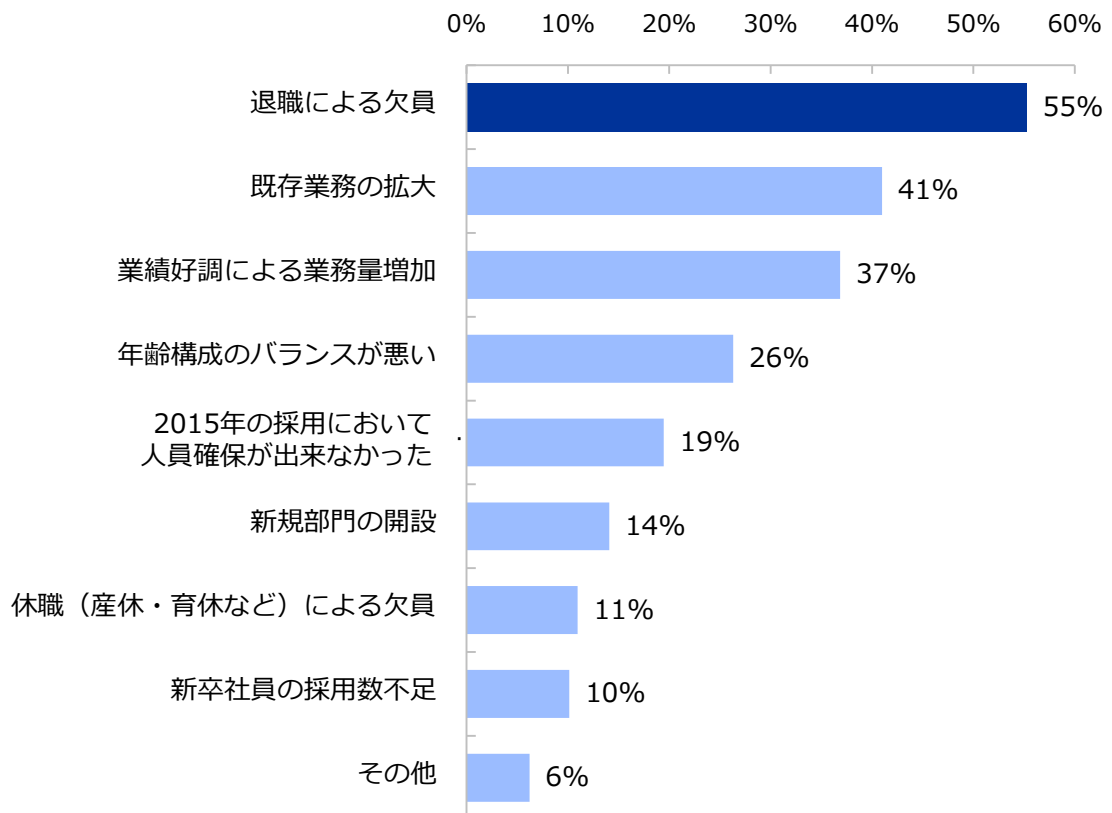


3：人材が不足している理由、第1位は「退職による欠員」。

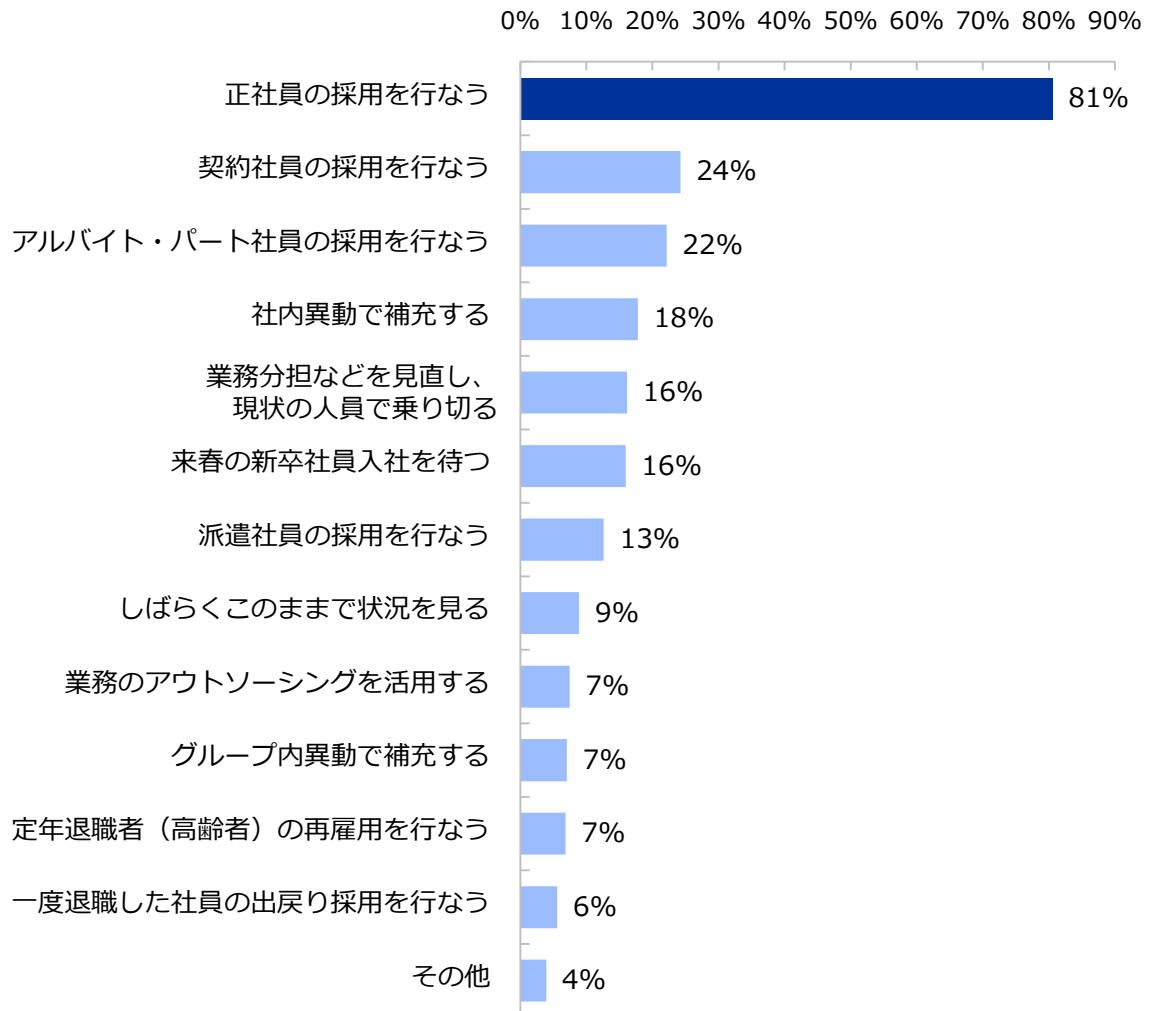
人材不足の対策として、81%の企業が「正社員の採用を行なう」と回答。（図4、図5）

「人材が不足している部門がある」と回答した企業に理由を伺ったところ、もっとも多かったのは「退職による欠員」（55%）でした。人材不足への対策については、81%の企業が「正社員の採用を行なう」と回答。「正社員」採用は今後も激戦が想定される結果となっています。また、正社員を採用すると回答した企業に、その理由を伺うと『中長期で業務拡大が見込めるので、長期的に人材確保・育成して行きたい』、『当社独自のノウハウをしっかりと身に付けて活躍してもらいたい』、『技術職で特殊なため、正社員を採用して時間をかけて育てたい』などが挙げられました。正社員として採用することで継続的に業務を任せ、事業拡大につなげたいという企業の想いが垣間見えます。

**【図4】（図1で「人材が不足している部門がある」と回答した企業）
貴社で、人材が不足している理由は何ですか？（複数回答可）**



【図5】(図1で「人材が不足している部門がある」と回答した企業)
人材不足の状況に、今後どのような対応をお考えですか？(複数回答可)



正社員の採用を行なうと回答した企業

- ・ 業務をしっかりと覚えてもらうには正社員雇用が必要。指導する社員の負担も大きいので、定着させることがなによりも採用担当に求められている。(不動産・建設関連/1~50名)
- ・ 安定して長く働いてもらうため。(IT・情報処理・インターネット関連/51~100名)
- ・ 責任のある仕事をまかせていきたいため。(広告・出版・マスコミ関連/51~100名)
- ・ 正社員の増員で業務規模拡大を考えているため。(IT・情報処理・インターネット関連/101~300名)
- ・ 人員が少ないために進行の遅いプロジェクトや兼務での対応には正社員の補充が必要と考えている。(メーカー/301~500名)

人事担当者向け中途採用支援サイト 『エン 人事のミカタ』



2002年10月に「他社の採用方法を知りたい」「求人動向を知りたい」といった人事の方の声にお応えしてスタートした無料の会員制サービスです。業界最大級の約7万人（2015年3月時点）の会員が利用。調査データや最新の求人動向、採用成功事例、人事労務関連の情報を提供しています。

<https://partners.en-japan.com/>

【調査概要】

- 調査方法：インターネットによるアンケート
- 調査対象：『エン 人事のミカタ』（<https://partners.en-japan.com/>）利用企業 578社
- 調査期間：2015年11月18日～12月15日

本ニュースリリースに関する問合せ先

広報担当：森本、大原

<http://corp.en-japan.com/>

エン・ジャパン株式会社

〒163-1335 新宿区西新宿6-5-1 新宿アイランドタワー
 TEL：03-3342-4506 FAX：03-3342-4507 MAIL：en-press@en-japan.com